

# DIGITAL SYNTHESIZER AND MODULE

# K4

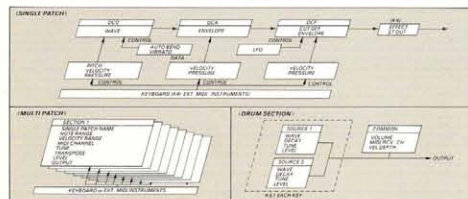
16BIT DIGITAL SYNTHESIZER ¥149,000 (税別)

## デジタルとアナログが高次元で融合。 新しい時代のスタンダードがここにある。

### 〈豊富なWAVE、多彩なEDIT〉

音源には、16bitサンプリングによる、極めてリアルなPCM波形を160種類と、アナログシンセサイザーをほうふつさせる豊かなDC (Digital Cyclic) 波形を96種類搭載。使えるよい音を生み出すための「優れた素材」を256種類厳選しました。

EDIT機能には、2~4個のWAVEを好みよって組み合わせる「波形加算方式」や、デジタルフィルターを駆使してアナログシンセサイザー的な加工を可能にした「減算方式」、また、複数のWAVEを掛け合わせて複雑な波形を新たに生み出す「AM (リング) 変調」など、「必要な音」を得るために豊富な手段を用意しました。



〔仕様〕 ●鍵盤: (K4)64 (K4r)76 (K4r)76 (K4r)76 (K4r)76 ●電源: 16bit P.C.M. WAVES + 16bit D.C. WAVES ●同時発音数: 最大16 (SOURCE) ●プログラムメモリー: 本体128 (SINGLE-64, MULTI-64) + ドラム61、別売カード (DC-16) 128 + ドラム61 ●エフェクト (K4) REVERB, REVERB, REVERB, REVERB, GATE REVERB, REVERSE GATE, NORMAL DELAY, STEREO PAN, STEREO DELAY, CHORUS, OVERDRIVE + ANGER, OVERDRIVE + NORMAL DELAY, OVERDRIVE + REVERB, NORMAL DELAY + NORMAL DELAY, NORMAL DELAY + StereoPan DELAY, CHORUS + Normal DELAY, CHORUS + StereoPan DELAY ●SINGLE EDIT (EDIT) = VOLUME, EFFECT (K4), OUTPUT (K4), SUBMIX CH. NAME (COMMON) = SOURCE MODE, AM, POLY MODE, BENDER RANGE, PRESS = FREQ. WHEEL ASSIGN, WHEEL DEPTH, AUTO BEND TIME, DEPTH, KS = TIME, VEL. = DEPTH (K4) = VIBRATO SHAPE, SPEED, DEPTH, PRESS DEPTH, DEF-180 SHAPE, SPEED, DELAY, DEPTH, PRESS DEPTH (COMMON) = DELAY, VEL. CURVE, KS CURVE, COPY (K4) = WAVE, KEY TRACK, COARSE (FIXED KEY), FINE, PRS on/off, VIB. ASSIGN on/off (K4) = LEVEL, ATTACK, DECAY, SUSTAIN, RELEASE (OCA-MOD) = VEL. DEPTH, PRESS DEPTH, KS DEPTH, TIME MOD, VEL. RELEASE, KS (K4) = CUTOFF, RESONANCE, VEL. DEPTH, PRESS DEPTH, KS DEPTH, LFO (DEF-MOD) = ENV DEPTH, VEL. DEPTH, ATTACK, DECAY, SUSTAIN, RELEASE, TIME MOD, VEL. RELEASE, KS ●MULTI EDIT (EDIT) = VOLUME, EFFECT (K4), NAME (K4) = SINGLE ASSIGN (ZONE) = ZONE LOW, HL, VELOCITY SWITCH (SEC CH) = RCV CH, MODE (K4) = LEVEL, LEVEL, TRANS, TUNE, SUBMIX CH. ●ORAM EDIT (ORAM) = COMMON VOLUME, RCV CH, VEL. DEPTH, (EACH KEY) KEY NO, WAVE ST, SZ, TUNE ST, SZ, LEVEL ST, SZ, SUBMIX CH, COPY ●EFFECT EDIT (K4) (EFFECT) = TYPE, PARAMETER 1, 2, 3, SUBMIX CH EDIT, PAN, SEND 1, 2 ●OUTPUT EDIT (K4) (OUTPUT) = PAN, REVERB, SYSTEM (STG) = TUNE, TRANSFER, LOCAL, VEL. SW, POINT, LINK + S (K4) = CHANNEL, PGM, PRS, BEND, HOLD, VEL. (K4) = CHANNEL, OMN, PGM, PRS, BEND, MOD, VOL, HOLD, VEL. EXCLUSIVE WRITE, WRITE, DATA DUMP, INT. PROTECT, CARD PROTECT, SAVE, LOAD, CARD FORMAT ●端子: DC IN, LINE OUT L (R mono) + 5V (OUT (K4)), PHONE, MIDI IN, OUT, THRU ●ディスプレイ: 1.6 x 2.0 LCD back lit ●外形寸法: K4 = 1020 (W) x 310 (D) x 88 (SH) mm, K4r = 483 (W) x 218.5 (D) x 88 (SH) mm ●質量: K4 = 8.2kg, K4r = 2.8kg ●消費電力: 7.5 (W) (K4), 9.0 (W) (K4r)

〈この「素材の良さ」を最大限に生かすための EDIT機能には、2~4個の WAVEを好みよって組み 合わせる「波形加算方式」 や、デジタルフィルターを駆 使してアナログシンセサイザー 的な加工を可能にした 「減算方式」、また、複数の WAVEを掛け合わせて 複雑な波形を新たに生み出す 「AM (リング) 変調」 など、「必要な音」を得る ために豊富な手段を用意し ました。 (SINGLEとMULTI) このようにして創った「SIN- GLE」音色は、本体に64種 類メモリーできます。また、複 数の「SINGLE」を組み合 わせ、デュアルやスプリット、

# K1 II DIGITAL MULTI SYNTHESIZER

¥105,000 (税別)



## K1のスペックをそのままに、デジタルエフェクト、 ドラムセクションを搭載し パワーアップ。

〈誕生// K1 II〉  
K1 IIは、PCMによるサンプリング波形と倍音合成によるシンセウェーブとの組み合わせによるハイブリッド音源。リアルな楽器音、ファットなイメージ音、シャープなデジタルサウンド等、幅広いサウンドを驚くべきイメージオベレーションで得ることができます。K1 IIに搭載された61鍵キーボードは、各鍵にウエイト (おもろ) を装備。1クラス上のレスポンスを確保しました。もちろんペロシティ、チャンネルプレッシャー (アフタータッチ) 装備。K1 IIでは一つひとつの音色をシングル、いくつかのシングルを組み合わせたものをマルチと呼んでいます。このうち、マルチでは最大8つまでのシングルをスプリット、レイヤー、ペロシティスイッチなどを使い組み合わせることにより様々な使い方が可能です。メモリーは本体内部64シングル、32マルチ。別売カード (DC-8)

を使えば、計192パッチをダイレクトにアクセスすることができます。また、ライブに便利なリク機能も装備。マルチを使えば、8セクション+ドラムセクションのマルチMIDI音源となります。ドラムの各音と各セクションは、それぞれエフェクトON/OFFができるので、より凝った音楽制作が可能です。 (ドラムセクション)  
K1 IIでは、専用のドラムセクションを装備。内蔵パッチとは別に用意された32音源を、鍵盤上に自由にアサイン可能 (最大25鍵盤)。鍵盤でプレイしたり、シーケンサーなどを使い外部のノート情報でパターンを走らせる、などの使い方が可能です。このドラムセクションは、シングルモード、マルチモードいずれのモードでも動作します。

〔仕様〕 ●鍵盤: 61鍵 (K1 II) / 76鍵 (K1r) ●音色数: 本体内部96 (64シングル/32マルチ)、DC-8別売カード (内部64シングル/32マルチ) ●SINGLE EDIT (EDIT) VOLUME, NAME (COMMON) + SOURCE 2/4 (キーボード共通) VIBRATO DEPTH, SPEED, SHAPE, PRS → DEPTH, WHEEL ASSIGN, AUTO BEND DEPTH, TIME, VEL. → DEPTH, KS → TIME, PRS → FREQ, PITCH BEND, KS CURVE, POLY MODE (FREQ (各ソース独立)) COARSE (FIXED KEY), FINE, KEY TRACK, VIB. ASSIGN (ON/OFF), PRS → FREQ (ON/OFF), KS → FREQ (ON/OFF) ●WRITE (K4) (WRITE) WAVE SELECT, AM ST, SZ, AM ST, SZ, S4, COPY FROM (COMMON) (B-SOURCE) LEVEL, DELAY, ATTACK, DECAY, SUSTAIN, RELEASE, VEL. (CURVE), LEVEL MOD (VEL, PRS, KS), TIME MOD (VEL, KS) ●MULTI EDIT ( ) ( ) = K1 IIのみ: EDIT VOLUME, NAME (COMMON) SINGLE ASSIGN (COMMON) ZONE LOW, HL, VEL. SW (COMMON) POLY (MODE), RCV CH (COMMON) TRANSPOSE, TUNE, LEVEL, OUTPUT ●WRITE: LINK, LIST 1ST ~ 8TH ●SYSTEM ( ) ( ) = K1 IIのみ: ( ) = コントロール ( ) = K1 IIのみ: (PITCH BEND WHEEL), (MODULATION WHEEL), STICK (K4) (K4), VOLUME, PATCH, SELECT SW, WRITE SW, SYSTEM SW, STICK SW (K4) (K4), POWER SW, DC IN, OUTPUT R/MONO L (K4) → MIX (1, 2, 3, 4), PHONES JACK, CARD SLOT, MIDI IN/OUT, THRU ●ディスプレイ: 1.6 x 2.0 LCD back lit ●外形寸法: K1 II 936 (W) x 260 (D) x 80 (H) mm, K1r 482 (W) x 242 (D) x 44 (H) mm ●質量: K1 II 7.0kg, K1r 2.8kg

〈デジタルエフェクト〉  
K1 IIでは、より多彩な音空間を演出するためにデジタルエフェクトを搭載。リバーブタイプ、ディレイタイプの計16モードを用意。教会風の美しい余韻から、ガレージ・サウンドのアンダートンなサウンド・メイク、さらにはソロに最適なロングディレイなど、幅広い効果でサウンドをカラフルなものにします。 (音源)  
K1 IIの音源は、最大4つのソース (SOURCE) を組み合わせることで音源を創り出すシステムです。4つの各々のソースに対して、音程 (FREQUENCY)、波形 (WAVE)、時間の経過による音量の変化 (ENVELOPE) を各々に独立に設定して音源を行います。各々のソースにアサインされる計256波形は、2は2種類、また、自然音をFET (Fast Fourier Transformation) 分析

〈ミキサー機能〉  
エフェクトの深さや、パンポットの細かいセッティングが可能な「ミキサー機能」を内蔵。実際のレコーディングさながらの高度なサウンドメイクを約束します。 〈デジタルエフェクト (K4)〉  
心地よい残響を得られる「リバーブ」や「ディレイ」はもちろんのこと、ナチュラルなディストーションサウンドを生み出す「オーバードライブ」など、「音楽制作」に欠かせない良質のデジタルエフェクトを厳選、16種類搭載しました。

# K4r

L & R + 6パラアウト仕様の音源モジュール ¥99,800 (税別)



は、L&R OUTに加えて6個のパラアウトを装備。システムアップ時のフレキシビリティを確保しました。

し、さらに倍音合成によって再合成させることにより、オリジナルの波形をシミュレートしたものが、シンセウェーブ。このシンセウェーブは、ホビュラーなアコースティック楽器から、非現実音のシンセ・サウンドまで計204種をセレクト、そしてひとつひとつ、自然音をそのままPCMによりサンプリングしたPCM波形。様々なアタック音はもちろん、ピアノの低音部のウネリなど、贅沢に52波形用意しました。そして、ソースを2つずつ組み合わせ、1つのソースの出力でもう1つのソースを変化させることができます。倍音合成だけでは出しにくい非整数倍音や、変調感の高い音源が可能になります。 (マルチ)  
最大8つまでのシングルパッチを組み合わせるのがMULTI。このマルチパッチにより、K1 IIは様々な使い方が可能になります。まず、鍵盤上で音色を区切るスプリット、K1 IIでは最大8つの別音色スプリットが可能です。また発音域 (ZONE) を重ねることにより、合成音やより厚いサウンドを重ねることが可能 (レイヤー)。

# K1r DIGITAL SYNTHESIZER MODULE

¥55,500 (税別)



1Uラックサイズで4パラアウト仕様。スタジエで、ライブステージで、絶賛されているK1のスペックそのままに、1Uラックマウントタイプに凝縮。

ソフトの数だけユメがある! ライブにレコーディングに、日夜はげんでいるキーボーディストの皆様にもK4のソフト群が強力にバックアップします。あなたのイメージに限りなく近い作品を具現化して下さい。 For K4 各¥7,800 (税別)

- J4-01** 心惹き「Jump!」で始まる超POPサウンド集。コンセプトは「TOP40でよく聞く音」とにかぶネタがいい、ライブが楽しくなる1枚です。
- J4-02** 「Gen'e. sis」で始まるコンテポラリーサウンド集。こちらのコンセプトは「憧れのキーボーディスト」。繊細かつ濃厚な音は、プログレファン必携!
- A4-01** 言わずと知れた奇才、ポロトムリシ製作の強力な1枚。そのクオリティ、フレキシビリティの高さには定評があります。フィルターやレゾナンスを駆使したアナログ・ライクなサウンドの宝庫です。
- E4-01** デジタルシンセK4の本領をいかに発揮した1枚。ドイツの新鋭鋭いマニピュレーター、ヒューマン・ファームの改新作です。サンプラー顔負けの、バリエーション豊富なサウンドが結果!